

The 30th anniversary

第30回 全国高校生の手話によるスピーチコンテスト

日時 2013年8月31日(土) 12時30分~16時

会場 第一生命ホール(東京都中央区晴海1-8-9 晴海トリトンスクエア内)

主催 ● 全日本ろうあ連盟、朝日新聞厚生文化事業団、朝日新聞社
後援 ● 厚生労働省、文部科学省、テレビ朝日福祉文化事業団、
日本手話通訳士協会、全国聾学校長会
協力 ● 東京都聴覚障害者連盟
協賛 ● NEC

応募締め切り:2013年6月11日(火)必着

Speech Contest

参加者募集!!

●対象

手話と音声を同時に使ったスピーチができる高校生。
(本選出場経験のある方は除く)

●申し込み

①弁論原稿

(1200字以上1600字以内、縦書き400字詰原稿用紙4枚以内、
ワープロ原稿も可)

演題は次のテーマのいずれかを選んでください。

◎ 私と手話

◎ 私の好きな言葉

②所定の申し込み用紙(朝日新聞厚生文化事業団に請求してください)

申し込み用紙は当事業団のホームページ

(<http://www.asahi-welfare.or.jp/>)からもダウンロードできます。

③学校長の推薦書

※①~③をまとめて右記係へ応募してください。

●審査

第1次 - 弁論原稿で第2次審査(映像審査)の対象者30人を選考。

第2次 - 課題文を手話と音声を同時に使って表現し、録画した映像を所定の期日までに係へ。
コンテスト出場者10人を決定。

コンテスト - 各自が提出した弁論原稿をもとに手話と音声による4分以上6分以内のスピーチ、
および手話と音声による審査員との質疑応答。

●審査員および賞

小椋英子・日本手話通訳士協会会長ほか、主催・後援団体から数名。

1位から3位までの入賞者に、賞状と賞品。ほかに若干名の奨励賞と特別賞を予定。

●その他

出場者全員に記念品と録画DVDを贈ります。

出場者には旅費を支給します。遠方からの出場で宿泊が必要な方には主催者が宿舎を手配します。

●お問い合わせ・申し込み先

〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2 朝日新聞厚生文化事業団「手話スピーチコンテスト」係

TEL 03-5540-7446 FAX 03-5565-1643

特別プログラム
講演



MASAYUKI MATSUMOTO

弁護士(大阪弁護士会所属) 松本 晶行 (まつもとまさゆき)

1939年大阪市で生まれる。1948年流行性脳脊髄膜炎により完全失聴。(翌年、
大阪市立ろう学校小学部へ編入)。1963年京都大学法学部卒業、司法試験合格。
1966年弁護士登録(大阪弁護士会)
現在、社会福祉法人全国手話研修センター理事。社会福祉法人大阪聴覚障害者
福祉会理事